2026 年度
九州大学ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター（QREC）
QREC テック・ブートキャンプ（TechBC05 2027 春プログラム）
募集要項

1. 概要

QREC テック・ブートキャンプは、九州大学発イノベーションの促進を目的とし、大学院生とポスドク研究者（学術研究員）の、技術アイディアを使ったプロジェクトの社会実装を高速で（＝アクセラレートして）支援するプログラムです。約 8 週間という短期間で、プロジェクトの社会実装の PoC（＝概念実証：試作開発に入る前段階の検証）獲得を支援します。さらに、プログラム終了後にプロジェクトの継続を望むチームに対しては、社会実装の次のステップとして、九州大学の GAP ファンド[i]への接続やその他公的資金の獲得、外部資金獲得を支援します。

2. 実施期間

2027 年 1 月 23 日（土）～3 月 19 日（金）（8 週間）※主要プログラムは春休み期間中

3. 応募者の要件

(1) 九州大学の大学院生、もしくは、九州大学のポスドク研究員（学術研究員）
(2) 社会実装を考えている技術プロジェクトを持っている。
(3) 本人を含む2～4名で構成されるチームを率いており、チームメンバーのうち 1 人以上は技術プロジェクトに関連する基礎技術を持っている。
(4) 毎週実施する定期セッションに、原則としてチームメンバーと共に参加し、協力してプロジェクトを進めることができる。
(5) プロトタイプの作成、潜在顧客ヒアリング、チームの意思決定サイクルを主体的に実行できる。
(6) 潜在顧客ヒアリングとプロトタイプの改良を継続的に実施し、技術アイディアを実用化するための改善活動を実行できる。

4. 求められる活動

(1) 技術プロジェクトの社会実装に強い意欲を持ち、本人を含む2～4名で構成されたチームを率いること。
(2) 毎週実施される定期セッションには、原則としてチームメンバーと共に参加すること。
(3) プログラムで推奨する「プロトタイプの作成」、「潜在顧客ヒアリング」、および「チームの意思決定」のサイクルを中心とする活動に積極的に取り組むこと。

(4) 技術プロジェクトの社会実装に向け、第1週のセッション後から「プロトタイプの作成」を開始し、第2週以降は継続的にその修正を行うこと。
(5) 技術プロジェクトの社会実装に向け、第2週のセッション後から「潜在顧客ヒアリング」を実施し、そこで得られた情報を元に意思決定をしてプロトタイプの修正を行うこと。

5. 審査基準

(1)採択時審査

① 技術的に新規性があり、新しいことに挑戦しようとしているか
② 課題と解決策について審査員に上手く伝えられているか
③ 8 週間のプログラムで、社会実装の PoC 獲得が可能な課題と解決策の仮説を持っているか
④ 7 回の対面セッションを含む 8 週間のプログラムにコミットして参加できるか

(2)中間審査

① 技術的に新規性があり、新しいことに挑戦しようとしているか
② 課題と解決策について審査員に上手く伝えられているか
③ 潜在顧客ヒアリングと MVP の修正を繰り返すことにより、課題と解決策の仮説検証を行っているか
④ 課題と解決策の策定が進捗しているか

(3)最終審査

① 技術的に新規性があり、新しいことに挑戦しようとしているか
② 課題と解決策について審査員に上手く伝えられているか
③ 中間審査以降、潜在顧客ヒアリングと MVP の修正を繰り返すことにより、課題と解決策の仮説検証を行っているか
④ 社会実装の PoC が獲得されているか

6. 支援内容

(1)プログラム

No.	日時	テーマ	内容	場所
1 合宿	1 月 23 日（土） 9:00 伊都キャンパス出発	キックオフ・プロトタイプ作成	MVP とプロトタイピング	いいかね Pallet 福岡県田川市大字猪国 2559
2 合宿	1 月 24 日（日） 18：00 伊都キャンパス到着	仮説検証をする・潜在顧客ヒアリング	プロトタイプ発表会、潜在顧客ヒアリング	いいかね Pallet 福岡県田川市大字猪国 2559

3	2月18日（木） 18：00-20：00	中間ピッチに備える	中間ピッチのフィードバックによるブラッシュアップ	CIC 福岡会議室 福岡県福岡市中央区天神1丁目11番1号
4	2月25日（木） 18：00-20：00	中間審査	ピッチを行い、審査員からのフィードバックを得る	CIC 福岡ブレイクアウトセッションエリア 福岡県福岡市中央区天神1丁目11番1号
5	3月4日（木） 18：00-20：00	顧客の視点からビジネス化を考える	顧客視点で仮説を再考し、ビジネスモデルを考える	ToP 伊都キャンパスセンター5号館7F
6	3月11日（木） 18：00-20：00	リソースを獲得する・最終ピッチに備える	リソースの獲得方法と支援制度について学ぶ・最終ピッチのフィードバックによるブラッシュアップ	ToP 伊都キャンパスセンター5号館7F
7	3月18日（木） 18：00-21：00	最終審査 懇談会	ピッチを行い、審査員からのフィードバックを得る・審査員を交えた懇談会	CIC 福岡ブレイクアウトセッションエリア 福岡県福岡市中央区天神1丁目11番1号
8	3月19日（金） 18：00-20：00	フォローアップセッション	プログラム後の適切な支援に向けて、プロジェクトの継続、中止、変更等についてチームの意向を確認する。	Zoom によるオンライン

（2）奨励金支給

1チームあたり30万円を支給（銀行振込）

（3）工房とコミュニティスペースの提供

プロトタイプ制作の為の工房（QREC工房）と、24時間作業や打合せに使えるコミュニティスペースを提供（BasE：伊都キャンパスセンター6号館2F）

（4）次のステップへの接続支援

九州大学のGAPファンドや福岡未踏[ii]、IPA未踏[iii]、NEDOのNEP[iv]等の公的支援をはじめ、その他民間の支援への接続を支援

7. 採択チーム数

5～10チーム前後

8. 支援の中断

（1）中間審査後にチームと審査員の合意の上、プロジェクトの支援を中断する場合があります。その場合は、翌週より支援が受けられなくなります

（2）対面セッションを含むプログラムへの参加とコミットが行われていないと QREC 側で判断した場合は、メールによる警告をした後、10 日後までに改善が見られなかった場合、事前通知のうえプロジェクトの支援を中断する場合があります

9. 応募方法

募集期間：2026 年 11 月 2 日（月）9：00　から　11 月 30 日（月）17：00

応募方法：下記 URL より必要事項を入力し送信し応募

https://forms.gle/WFkVf2bbfJxbiMZv6

10. 選考から採択まで

（1）面接選考：12 月 6 日（日）12：00〜14：00

場所：福岡県福岡市中央区天神 1 丁目 11 番 1 号

CIC 福岡 PLAZA エリア ワン福岡ビルディング 7 F

（2）結果通知：12 月 9 日（水）

（3）採択者説明会：12 月 11 日（金）12：15-12：45（Zoom によるオンライン）

※上記内容は、一部変更になる場合がありますのでご了承ください。

【応募・選考に関するお問い合わせ】
QREC テック・ブートキャンプ事務局（QREC 事務所内）
〒819-0395　福岡市西区元岡 744　センター5 号館　7 階
TEL：092-802-6060　email：challengeinfo@qrec.kyushu-u.ac.jp

---

[i] 大学が比較的少額の試作開発資金などを供与して、技術と事業化の間に存在 する GAP を埋めることで、大学発ベンチャー創出を促していく基金

[ii] 経済産業省「AKATSUKI プロジェクト」採択事業「福岡未踏的人材発掘・育成コンソーシアム」https://mitou-fukuoka.org/

[iii] 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が実施する「未踏 IT 人材発掘・育成事業」https://www.ipa.go.jp/jinzai/mitou/it/index.html

[iv] 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）が実施している「ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業／ディープテック分野での人材発掘・起業家育成事業」https://www.nedo.go.jp/koubo/CA2_100449.html